



自分らしく あれる空間

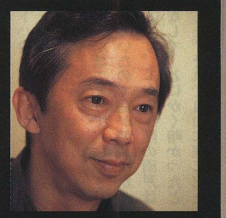
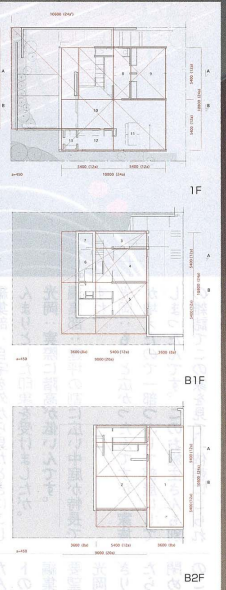
ひな壇状の敷地を無駄なく活かした
 建築家file.1
 磯子台の家
 写真：新建築写真部・小野庄一
 社会の資産として建物考えた密度の高い設計と
 住まう人の個性に合った素材をひとつの事に探していく手法は
 施主の資産として街の中で永続していく住宅を生み出した

「家が、家を考えたときにそれを包み込む材料というものをどう考えるかというところ。お施主さんの要望として木の家がほしいというのがありました。これだけの地下を構築するわけですから、木だけでは無理です。そこでコンクリートと木造を併せて考えることにしたのですが、木造部分の仕上げとな

る唐松には塗料をかけたが、ふき取って、それを何回も繰り返して、何種類も色を試しながら、この家(似合う)材料にしました。これを基準にして他の色が決まっていたんです。木の家がほしいという一言があったら出てなかった材料です。施主の嗜好を活かしながら作ったので、近くに寄ったときに表情が出る家となっています。」



建築プロデューサーの大内さんと交えて、竣工後1年目の検査の打ち合わせ



家のデータ
 所在地：神奈川県横浜市
 設計・監理：矢板久明建築設計事務所
 プロデューサー：建築プロデュース研究所
 使用用途：専用住宅
 家族構成：夫婦+子供2人
 構造規模：鉄筋コンクリート+木造
 地上1階、地下2階
 敷地面積：254.43㎡
 建築面積：98.69㎡
 延べ床面積：208.98㎡

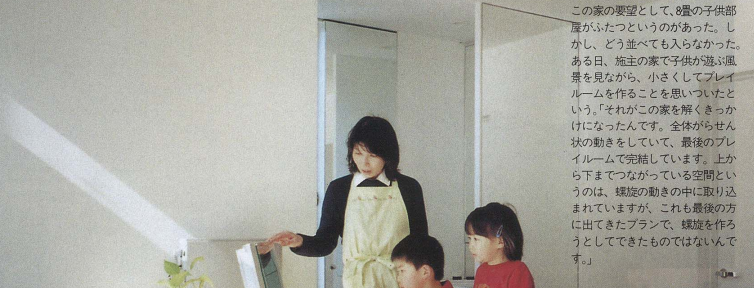
建築家プロフィール
 矢板久明(やいた ひさあき)
 1955年 生まれ
 明治大学工学部建築学科卒業
 東京大学大学院建築学専攻修士課程修了
 谷口建築設計研究所を経て
 1994年 矢板久明建築設計研究所設立

◎ 矢板久明建築設計研究所
 (所在地：東京都中央区勝どき)
 TEL：03-3532-0617

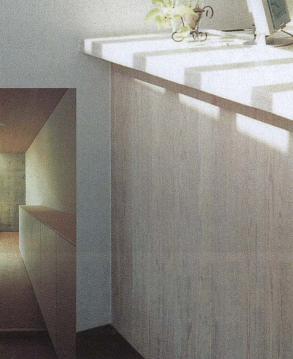
25人の建築家part4

編集部 この家のためだけにできた材料ですね。
 矢板：そうですね。ぜひもう一度使いたいと思います。二度と使えない(笑)。設計したのは、竣工する日まで最善は何かと探しつつやることで、日々新しい材料を探したり、自分で何かを発見していく過程なんです。いろいろな条件がありますから、二度使えるものではなく、真剣に見れば見るほど、そこにあるものは違うものになります。編集部：建築家の方から事業計画書を見せていただいたのは初めてです。
 矢板：経済の原則の中ではじめて建築は成り立つていくわけですから、いい環境を長く維持するにはどうしたらいいのかというのが大事です。いいデザインで適切なインシャルコストの建物ならば長期にわたって競争力を得るわけですね。ということは街の中のインフラストラクチャー、社会資本として生きていくことになりませう。そういう意味で建築家というのは、作って維持していくことが大事だと思います。編集部：大きくても小さくてもかけるエネルギーは一緒ということですね。
 矢板：私の目標としては建物を作りたいという人が前に座ったときに、いろいろな面でアドバイスを上げてあげたい

ような仕事をしたいと思っています。そういう窓口が社会にないの、そういう面でもお役に立てればいいなと思います。そうすることが街の中にいい建物を永続させる唯一の方法ではないかと思っています。私は「の仕事を20年やっていきますが、11件しか建物ないんです。何度致しても(笑)。家づくりも早くやってくれというのは苦手ですが、住まう人にとんな空間が似合うのかを一緒に探していくということに関しては、私は最適な人間だと思っています。編集部：これから家を建てようと考えている読者に一言お願いします。
 矢板：設計プロセス自体が施主に合った空間を探ることから、コストや大きさ、そういうものから組み立てていくわけですが、最終的な形はあくまで答えとして出してきたものであって、いかに途中の密度を高くして、納得しているかが大事です。そうしないと本当にその人に合った家というのはいくらでもありません。家というのはその人の生活自体を変えていきますし、気持ちも変えていきます。理想とする空間というのは、人がその空間にいて、最も自分らしくあれを瞬間に手に入ることのできる場所だと思います。そういうものを一緒に探していきたいと思っています。



この家の要望として、2層の子供部屋がいたつというのがあった。しかし、どう並べても入らなかった。ある日、施主の家で子供が遊ぶ風景を見ながら、小さくしてプレイルームを作ることの思いがけなく、「それがこの家を解きかかけたらいいな」という。それになったんです。全体からせん状の動きをしていて、最後のプレイルームで先縮しています。上から下までつながっている空間というのには、螺旋の動きの中に取り込まれていますが、これも最後の方に出てきたプランで、螺旋を作ろうとしてできたものではないんです。」



家族が末永く愛せる家を建ててくれるこの**建築家25人**

Memo

[メモ] **男の部屋**

8

AUG.2002
定価530円

◎冷を以て治める **医食同源**
コリアンパワー

冷麺

盛夏を涼しく
手打ち冷麺店
食してダイエット!?

◎あなたの家を建ててくれる PART4
建築家25人。

家に住む

光岡徳泰/小磯一雄/篠 真司/浅利幸男/須賀茂幸
西村紀一/根岸俊雄/政本邦彦/磯村一司/柳沢明彦
岡村泰之/植松 博/松本 大/田口知子/永森直樹
山田 幸/大穂順子/菅正太郎/金 豊博/星野勝利
西濱浩次/落合俊也/矢板久明/西田 司/保坂 猛